

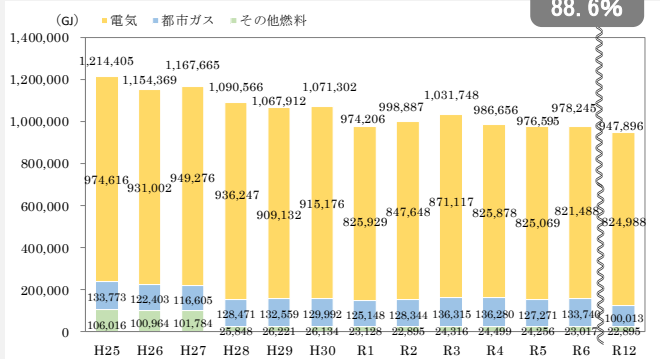
尼崎市環境マネジメントシステムに係る環境目標への取組状況（令和 6 年度実績）

～尼崎市の事務事業に伴う二酸化炭素排出量・エネルギー消費量の現状と今後の見通しについて～

I 環境目標の取組状況

(1) エネルギー消費量

① 総エネルギー消費量



年度	H25 基準年度	R5 【実績値】	R6 【速報値】	R12 目標年度
エネルギー消費量 (GJ)	1,214,405	976,595	978,245	947,896
前年度比		-1.0 %	+0.2 %	
基準年度比		-19.6 %	-19.4 %	-21.9 %

■ 現状・増減の理由

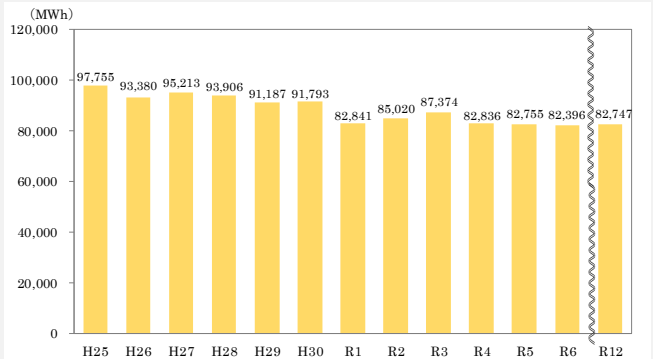
① 総エネルギー消費量

- 総エネルギー消費量は 978,245 GJ となっており、前年度比 0.2 %増となりました。
- エネルギー種別では、電気使用量は 82,396 MWh で、前年度比 0.4 %減、都市ガス使用量は 2,972 km³ で前年度比 5.1 %増となりました。

② 電気使用量

- 電気使用量を施設区分ごとにみると、「消防施設」では、防災センター（中消防署）で空調設備の更新や照明 LED 化などを行ったことにより、前年度比 8.8 %減となりました。

② 電気使用量

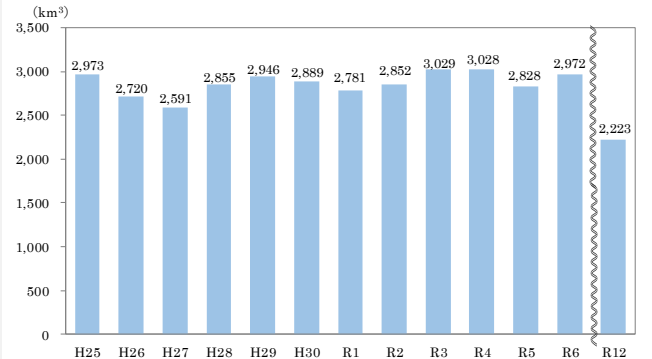


年度	H25 基準年度	R5 【実績値】	R6 【速報値】	R12 目標年度
電気使用量 (MWh)	97,755	82,755	82,396	82,747
前年度比		-0.1 %	-0.4 %	
基準年度比		-15.3 %	-15.7 %	-15.4 %

③ 都市ガス使用量

- 都市ガス使用量を施設区分ごとにみると、「学校園」や「庁舎等」、「クリーンセンター」などが増加しています。学校園では、小中学校等で空調の使用頻度が増加したことにより、前年度比 7.7 %増、庁舎等では、本庁舎での延命工事に伴い、電気を動源とする空調機が一時的に停止したため、ガスを動源とする空調機の使用頻度が増加したこと、弥生ヶ丘斎場で火葬件数が増加したことなどにより、前年度比 7.9 %増、クリーンセンターでは、第 2 工場で焼却炉の動作回数が増加したことにより、前年度比 67.0 %増となりました。

③ 都市ガス使用量



年度	H25 基準年度	R5 【実績値】	R6 【速報値】	R12 目標年度
都市ガス使用量 (km³)	2,973	2,828	2,972	2,223
前年度比		-6.6 %	+5.1 %	
基準年度比		-4.9 %	-0.02 %	-25.2 %

■ 今後の見通し

- 学校施設における LED 化の改修工事が令和 6 年度より本格的に始まっており、また、市政情報センターでも LED 化の改修工事を行うため、令和 7 年度以降の電気使用量の減が見込まれます。

II 特定事業者別目安の取組状況

(2) 二酸化炭素排出量

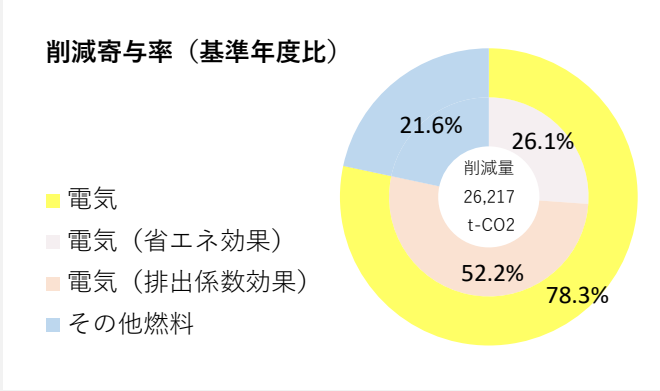


※平成 27 年度まで（電力自由化以前）は関西電力の排出係数を使用

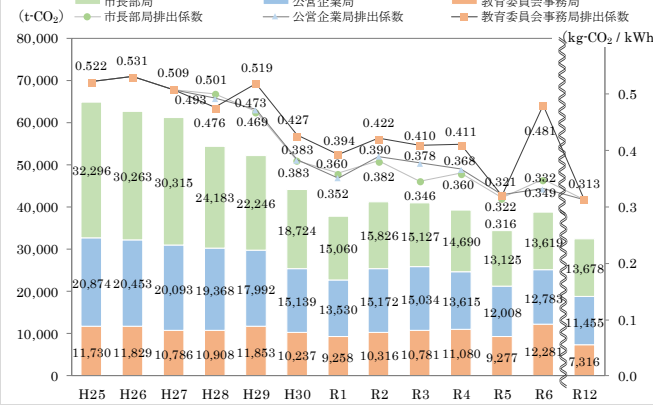
年度	H25 基準年度	R5 【実績値】	R6 【速報値】	R12 目標年度
二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)	64,900	34,409	38,683	32,450
前年度比		-12.6 %	+12.4 %	
基準年度比		-47.0 %	-40.4 %	-50.0 %

■ 現状・増減の理由

- 本市の事務事業に伴う CO₂ 排出量は 38,683 t となっており、前年度比 12.4 %増となりました。これは、エネルギー消費量及び排出係数の増加が要因となっています。
- CO₂ 排出量に影響を与える電力排出係数は平均で、0.370 kg-CO₂/kWh となっており、前年度比 15.8 %増となりました（令和 6 年度の電力排出係数が公表されていないため、令和 5 年度の実績を基に算出しています）。
- 令和 6 年度の CO₂ 排出量は基準年度比 40.4 %減となっており、そのうち電気の省エネ効果が 26.1 %、電力排出係数効果が 52.2 %を占めています。



特定事業者別二酸化炭素排出量



年度	H25 基準年度	R5 【実績値】	R6 【速報値】	R12 目標年度
市長部局 (t-CO ₂)	32,296	13,125	13,619	13,678
前年度比		-10.7 %	+3.8 %	
基準年度比		-59.4 %	-57.8 %	-57.6 %
公営企業局 (t-CO ₂)	20,874	12,008	12,783	11,455
前年度比		-11.8 %	+6.5 %	
基準年度比		-42.5 %	-38.8 %	-45.1 %
教育委員会事務局 (t-CO ₂)	11,730	9,277	12,281	7,316
前年度比		-16.3 %	+32.4 %	
基準年度比		-20.9 %	+4.7 %	-37.6 %

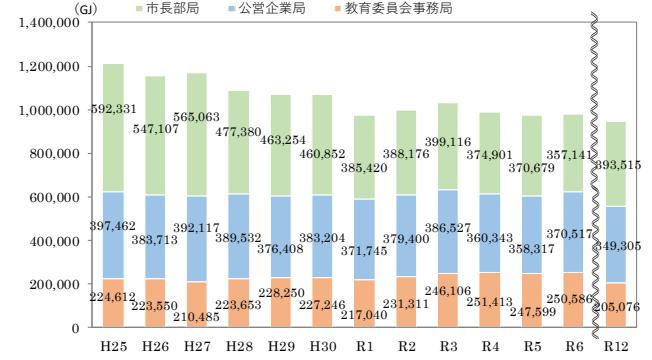
■ 市長部局

- 令和 6 年度の CO₂ 排出量は 13,619 t であり、前年度比 3.8 %増となりました。エネルギー消費量は減少した一方で、電力排出係数は増加しました。
- 総エネルギー消費量の減少の主な要因は、クリーンセンター第 1 工場が令和 6 年 10 月末で廃止したこと、防災センター（中消防署）での空調設備の更新により、電気使用量が減少したことです。

■ 公営企業局

- 令和 6 年度の CO₂ 排出量は 12,783 t であり、前年度比 6.5 %増となりました。エネルギー消費量と電力排出係数はいずれも増加しました。
- 総エネルギー消費量の増加の主な要因は、神崎浄水場や野間ポンプ場からの配水量の増加により、電気使用量が増加したことです。

特定事業者別総エネルギー消費量



年度	H25 基準年度	R5 【実績値】	R6 【速報値】	R12 目標年度
市長部局 (GJ)	592,331	370,679	357,141	393,515
前年度比		-1.1 %	-3.7 %	
基準年度比		-37.4 %	-39.7 %	-33.6 %
公営企業局 (GJ)	397,462	358,317	370,517	349,305
前年度比		-0.6 %	+3.4 %	
基準年度比		-9.8 %	-6.8 %	-12.1 %
教育委員会事務局 (GJ)	224,612	247,599	250,586	205,076
前年度比		-1.5 %	+1.2 %	
基準年度比		+10.2 %	+11.6 %	-8.7 %

■ 教育委員会事務局

- 令和 6 年度の CO₂ 排出量は 12,281 t であり、前年度比 32.4 %増となりました。エネルギー消費量と電力排出係数はいずれも増加しました。
- 総エネルギー消費量の増加の主な要因は、小中学校等で空調の使用頻度が増加したことにより、都市ガス使用量が増加したことです。